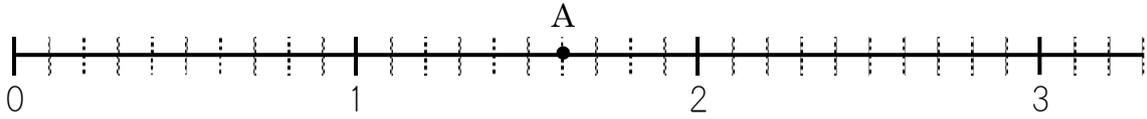


中1年・数学 第1回 ①小学校の復習（整数・小数・分数）	組 名前	番号
---------------------------------	------	----

1 下の数直線で、次の問いに答えなさい。



(1) Aにあたる数をいいなさい。

 ①

先生用  
↓  
 ①

(2)  $\frac{2}{5}$ を上の数直線上に表しなさい。

 ②  
 図に記入する

 ②

2 次の計算をしなさい。

(1)  $1.54 + 2.38$

 ③

(2)  $0.2 - \frac{1}{6}$

 ④

 ③

(3)  $1.2 \div 0.6$

 ⑤

(4)  $\frac{3}{4} \div \frac{15}{16}$

 ⑥

 ④

 ⑤

 ⑥

3 小数第一位を四捨五入して3になる数をすべて選び、ア～オの記号で答えなさい。

ア 2.7    イ 2.4    ウ 3.5    エ 3.49    オ 2.49

 ⑦

 ⑦

4 次の□に不等号 (<, >) を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

(1)  $\frac{1}{4}$  □  $\frac{2}{7}$

⑧

(2)  $\frac{3}{4}$  □ 0.7

⑨

 ⑧

 ⑨

5 それぞれの記号に、1から9までのなかから3つの整数をあてはめて、正しい計算の式になるようにしなさい。ただし、それぞれ同じ記号には、同じ整数が入ります。

■ + 4 = ○

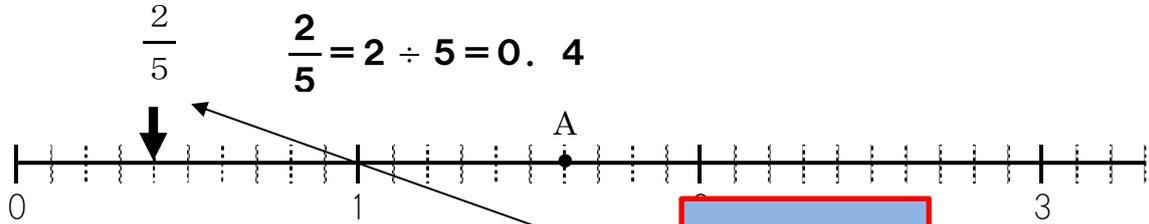
▲ × ○ = 14

 ⑩  
 ■      ○      ▲

 ⑩

中1年・数学 第1回 ①小学校の復習（整数・小数・分数）	組 名前      解答・採点基準	番号
---------------------------------	-------------------	----

① 下の数直線で、次の問いに答えなさい。



(1) Aにあたる数をいいなさい。

H30 市平均 93.7

1.6

①

(2)  $\frac{2}{5}$ を上の数直線上に表しなさい。

H30 市平均 80.6

図に記入する

②

② 次の計算をしなさい。

(1)  $1.54 + 2.38$

H30 市平均 96.3

3.92

③

(2)  $0.2 - \frac{1}{6}$

H30 市平均 86.1

$\frac{1}{30}$

④

(3)  $12 \div 0.6$

$= 12 \times \frac{10}{6}$

$= 2 \times 10$

H30 市平均 88.4

20

⑤

(4)  $\frac{3}{4} \div \frac{15}{16}$

H30 市平均 90.1

$\frac{4}{5}$

⑥

③ 小数第一位を四捨五入して3になる数をすべて選び、ア～オの記号で答えなさい。

ア 2.7    イ 2.4    ウ 3.5    エ 3.49    オ 2.49

H30 市平均 74.2

ア、エ

⑦

④ 次の  に不等号 (<, >) を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

(1)  $\frac{1}{4}$    $\frac{2}{7}$

H30 市平均 91.2

⑧

(2)  $\frac{3}{4}$   0.7

H30 市平均 90.0

⑨

⑤ それぞれの記号に、1 から 9 までのなかから3つの整数をあてはめて、正しい計算の式になるようにしなさい。ただし、それぞれ同じ記号には、同じ整数が入ります。

■ + 4 = ○

▲ × ○ = 14 から、2と7を得る。

■ + 4 = ○ より、○は7とわかる。

▲ × ○ = 14

よって、■は3となる。

H30 市平均 90.5

■ 3    ○ 7    ▲ 2

⑩

先生用  
↓

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

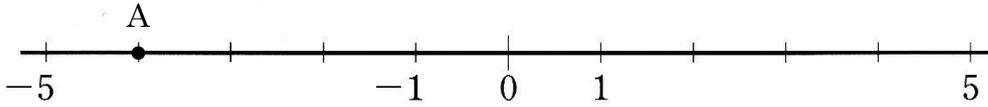
⑧

⑨

⑩

中1年・数学 第2回 ① 正の数・負の数(1)	組 名前	番号
----------------------------	------	----

1 下の数直線で、次の問いに答えなさい。



(1) Aにあたる数をいいなさい。

 ①

先生用  
↓  
 ①

(2)  $-2.5$  を上の数直線上に表しなさい。

 ②  
 図に記入する

 ②

2 次の文章の  にあてはまる数を答えなさい。

(1) 5000 円の収入を  $+5000$  円で表すとき、  
 4000 円の支出は  円と表される。

 ③

 ③

(2) ある日の札幌、東京、大阪、沖縄の最高気温は次のようになっていた。

東京は札幌より  $12^{\circ}\text{C}$  高かった。

大阪は沖縄より  $9^{\circ}\text{C}$  低かった。

大阪は東京より  $2^{\circ}\text{C}$  高かった。

東京を基準 ( $0^{\circ}\text{C}$ ) としたとき、札幌は   $^{\circ}\text{C}$ 、  
 沖縄は   $^{\circ}\text{C}$  と表せる。

  $^{\circ}\text{C}$  ④

  $^{\circ}\text{C}$  ⑤

 ④

 ⑤

3  $-3.2$  と  $+1.8$  の間に整数は何個あるか答えなさい。

 個 ⑥

 ⑥

4 次の問いに答えなさい。

(1)  $-4$  の絶対値を答えなさい。

 ⑦

 ⑦

(2) 絶対値が 3 より小さい整数をすべて答えなさい。

 ⑧

 ⑧

5 次の  に不等号を書き入れて、2 数の大小を表しなさい。

(1)  $2$    $-6$  ⑨

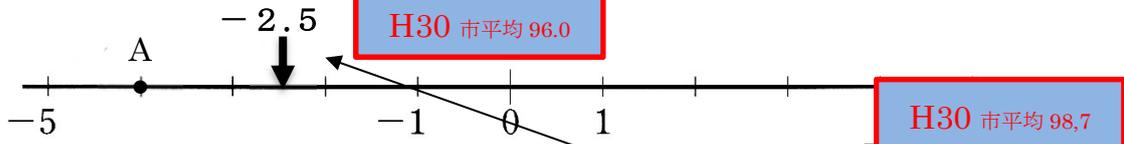
(2)  $-1.8$    $-0.8$  ⑩

 ⑨

 ⑩

中1年・数学 第2回 ① 正の数・負の数(1)	組 名前	番号
----------------------------	------	----

1 下の数直線で、次の問いに答えなさい。



(1) Aにあたる数をいいなさい。

-4

先生用  
↓  
□<sup>①</sup>

(2) -2.5を上の数直線上に表しなさい。

図に記入する

□<sup>②</sup>

2 次の文章の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) 5000円の収入を+5000円で表すとき、  
4000円の支出は□円と表される。

H30 市平均 94.7

-4000

□<sup>③</sup>

(2) ある日の札幌、東京、大阪、沖縄の最高気温は次のようになっていた。

東京は札幌より12℃高かった。

大阪は沖縄より9℃低かった。

大阪は東京より2℃高かった。

東京を基準(0℃)としたとき、札幌は□<sup>④</sup>℃、沖縄は□<sup>⑤</sup>℃と表される。

+がなくても可

H30 市平均 86.6

-12℃

H30 市平均 70.8

+11℃

□<sup>⑤</sup>

3 -3.2と+1.8の間に整数は何個あるか答えなさい。

H30 市平均 73.7

5 個

□<sup>⑥</sup>

4 次の問いに答えなさい。

(1) -4の絶対値を答えなさい。

H30 市平均 93.9

4

□<sup>⑦</sup>

(2) 絶対値が3より小さい整数をすべて答えなさい。

H30 市平均 71.4

順不同, 完答

-2, -1, 0, 1, 2

□<sup>⑧</sup>

5 次の□に不等号を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

(1) 2 > -6

⑨

H30 市平均 98.5

(2) -1.8 < -0.8

⑩

H30 市平均 96.7

□<sup>⑨</sup>

□<sup>⑩</sup>

中1年・数学 第3回 ①正の数・負の数(2)	組 名前	番号
---------------------------	------	----

1 次の計算をなさい。

(1)  $(-3) + (-6)$

 ①

(2)  $(-7) + (+5)$

 ②

(3)  $(-\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$

 ③

(4)  $(+2.3) + (-3.4)$

 ④

2 負の数をひく計算を、下のようにして計算した。□にあてはまる数を答えなさい。

$$\begin{aligned} & (-8) - (-3) \\ &= \boxed{\text{ア}} + \boxed{\text{イ}} \\ &= \boxed{\text{ウ}} \end{aligned}$$

ア	イ	ウ
---	---	---

⑤

3 次の計算をなさい。

(1)  $(+2) - (-3)$

 ⑥

(2)  $(-4) + (+5) - (-6) + (-2)$

 ⑦

(3)  $-16 - (-14) + 8$

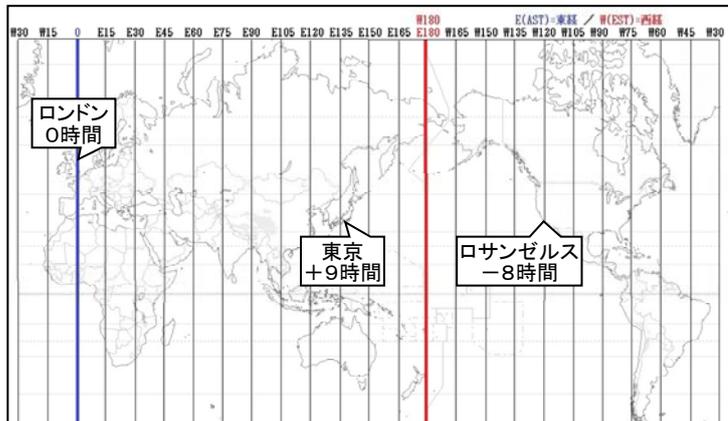
 ⑧

(4)  $-6 + 12 - 9 + 2$

 ⑨

4 下の図は、各都市との時差を、ロンドンを基準にして、それより進んでいる場合を正の数、遅れている場合を負の数で表したものである。

東京が17時のとき、ロサンゼルの時刻を求めなさい。


 時
 ⑩

先生用  
↓

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

中1年・数学 第3回 ①正の数・負の数(2)	組 名前 解答・採点基準	番号
---------------------------	--------------	----

1 次の計算をなさい。

(1)  $(-3) + (-6)$

H30 市平均 94.7 - 9 ①

(2)  $(-7) + (+5)$

H30 市平均 95.4 - 2 ②

(3)  $(-\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$

H30 市平均 82.1  $-\frac{5}{6}$  ③

(4)  $(+2.3) + (-3.4)$

H30 市平均 90.2 - 1.1 ④

先生用  
↓  
□ ①  
□ ②  
□ ③  
□ ④

2 負の数をひく計算を、下のようにして計算した。□にあてはまる数を答えなさい。

$$\begin{aligned} & (-8) - (-3) \\ &= \square \text{ア} + \square \text{イ} \\ &= \square \text{ウ} \end{aligned}$$

3でもよい

ア - 8    イ + 3    ウ - 5

□ ⑤

H30 市平均 87.9 3つ完答で○

3 次の計算をなさい。

(1)  $(+2) - (-3)$

H30 市平均 87.7 + 5 ⑥

(2)  $(-4) + (+5) - (-6) + (-2)$

5でもよい

H30 市平均 74.9 + 5 ⑦

□ ⑥  
□ ⑦

(3)  $-16 - (-14) + 8$

6でもよい

H30 市平均 82.1 + 6 ⑧

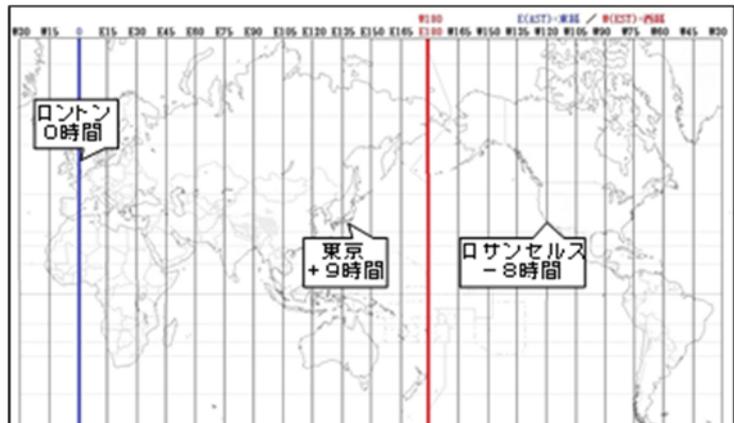
(4)  $-6 + 12 - 9 + 2$

H30 市平均 82.3 - 1 ⑨

□ ⑧  
□ ⑨

4 下の図は、各都市との時差を、ロンドン基準にして、それより進んでいる場合を正の数、遅れている場合を負の数で表したものである。

東京が17時のとき、ロサンゼルの時刻を求めなさい。



H30 市平均 56.1 3 時 ⑩

□ ⑩

中1年・数学 第4回 ①正の数・負の数(3)	組 名前	番号
---------------------------	------	----

1 次の計算をしなさい。

(1)  $(-3) \times (-7)$

 ①

先生用  
↓  
 ①

(2)  $(-20) \div (+5)$

 ②

 ②

(3)  $2 \times 27 \times (-5)$

 ③

 ③

(4)  $6 \div \left(-\frac{2}{3}\right)$

 ④

 ④

(5)  $-4^2$

 ⑤

 ⑤

(6)  $-5 + (13 - 7) \div 3$

 ⑥

 ⑥

2 72を素数の積で表しなさい。

 ⑦

 ⑦

3 数の集合が整数のとき、次の計算がいつでもできるときは○、そうでないときは△を表に書き入れなさい。

ただし、除法では、0でわる場合を除いて考えるものとします。

計 算	減 法	除 法
数の集合		
整 数		

 ⑧

4  $23 \times 112 + 23 \times (-12)$  を下のよう計算した。

$23 \times 112 + 23 \times (-12) = 23 \times (112 - 12)$

ここで使われている計算法則の名前を答えなさい。

 ⑨

 ⑨

5 次の表は、ある図書館の利用者数について、その日の利用者が基準より多い日は正の数で、少ない日は負の数で表したものである。基準が150人のとき、5日間の平均利用者数を求めなさい。

	月	火	水	木	金
基準とのちがい	+7	-5	+13	-9	+4

 人 ⑩

 ⑩

中1年・数学 第4回 ①正の数・負の数(3)	組 名前 解答・採点基準	番号
---------------------------	--------------	----

1 次の計算をしなさい。

(1)  $(-3) \times (-7)$

H30 市平均 94.6 21 ①

先生用  
↓  
 ①

(2)  $(-20) \div (+5)$

H30 市平均 96.1 -4 ②

②

(3)  $2 \times 27 \times (-5)$

H30 市平均 88.7 -270 ③

③

(4)  $6 \div \left(-\frac{2}{3}\right)$

H30 市平均 80.9 -9 ④

④

(5)  $-4^2$

H30 市平均 69.5 -16 ⑤

⑤

(6)  $-5 + (13 - 7) \div 3$

H30 市平均 66.6 -3 ⑥

⑥

2 72を素数の積で表しなさい

H30 市平均 78.4  $2^3 \times 3^2$  ⑦

⑦

3 数の集合が整数のとき、次の計算がいつでもできるときは○、そうでないときは△を表に書き入れなさい。

ただし、除法では、0でわる場合を除いて考えるものとします。

	計 算	減 法	除 法
数の集合			
整 数		○	△

完答で○ ⑧

H30 市平均 67.3

⑧

4  $23 \times 112 + 23 \times (-12)$  を下のように計算した。

$23 \times 112 + 23 \times (-12) = 23 \times (112 - 12)$  分配法則 ⑨

ここで使われている計算法則の名前を答えな

H30 市平均 51.5

⑨

5 次の表は、ある図書館の利用者数について、その日の利用者が基準より多い日は正の数で、少ない日は負の数で表したものである。基準が150人のとき、5日間の平均利用者数を求めなさい。

	月	火	水	木	金
基準とのちがい	+7	-5	+13	-9	+4

H30 市平均 66.5 152 人 ⑩

⑩

中1年・数学 第5回 ②文字の式(1)	組 名前	番号
------------------------	------	----

1 次の(1)～(3)の式を文字式の表し方にしたがって書きなさい。

(1)  $a \times 3$

 ①

先生用  
↓

 ①

(2)  $b \times b \times b$

 ②

 ②

(3)  $a \times b + c \div 5$

 ③

 ③

2 ある水族館の入館料は、おとな1人が  $a$  円、子ども1人が  $b$  円である。

次の式は何を表していますか。ア～オの記号で答えなさい。

(1)  $3a$  (円)

 ④

- ア 子ども3人の入館料
- イ おとな3人の入館料
- ウ おとな1人と子ども1人の入館料の合計
- エ おとなと子どもの入館料の差
- オ 入館料を支払った後の残金

 ④

(2)  $a - b$  (円)

 ⑤

 ⑤

3 次の数量を式に表しなさい。ただし、文字式の表し方にしたがって答えなさい。

(1) 1個  $a$  円のパンを12個買ったときの代金

 (円) ⑥

 ⑥

(2) 10円硬貨  $a$  枚と1円硬貨  $b$  枚をあわせた金額

 (円) ⑦

 ⑦

4 次の問いに答えなさい。

(1)  $x=3$  のとき、 $2x+3$  の式の値を求めなさい。

 ⑧

 ⑧

(2)  $x=-8$  のとき、 $\frac{16}{x}$  の式の値を求めなさい。

 ⑨

 ⑨

(3)  $x=4$  のとき、 $-x^2$  の式の値を求めなさい。

 ⑩

 ⑩

中1年・数学 第5回 ②文字の式(1)	組 名前 解答・採点基準	番号
------------------------	--------------	----

1 次の(1)～(3)の式を文字式の表し方にしたがって書きなさい。

(1)  $a \times 3$

H30 市平均 98.5

$3a$

①

先生用  
↓

 ①

(2)  $b \times b \times b$

H30 市平均 97.2

$b^3$

②

 ②

(3)  $a \times b + c \div 5$

H30 市平均 77.9

$ab + \frac{c}{5}$

③

 ③

2 ある水族館の入館料は、おとな1人が  $a$  円、子ども1人が  $b$  円である。

次の式は何を表していますか。ア～オの記号で答えなさい。

(1)  $3a$  (円)

イ

④

H30 市平均 94.2

- ア 子ども3人の入館料
- イ おとな3人の入館料
- ウ おとな1人と子ども1人の入館料の合計
- エ おとなと子どもの入館料の差
- オ 入館料を支払った後の残金

 ④

(2)  $a - b$  (円)

エ

⑤

H30 市平均 95.6

 ⑤

3 次の数量を式に表しなさい。ただし、文字式の表し方にしたがって答えなさい。

(1) 1個  $a$  円のパンを12個買ったときの代金

H30 市平均 95.9

$12a$

(円)

⑥

 ⑥

(2) 10円硬貨  $a$  枚と1円硬貨  $b$  枚をあわせた金額

H30 市平均 76.1

$10a+1b$  は×

$10a+b$

(円)

⑦

 ⑦

4 次の問いに答えなさい。

(1)  $x=3$  のとき、 $2x+3$  の式の値を求めなさい。

H30 市平均 90.6

9

⑧

 ⑧

(2)  $x=-8$  のとき、 $\frac{16}{x}$  の式の値を求めなさい。

H30 市平均 91.4

-2

⑨

 ⑨

(3)  $x=4$  のとき、 $-x^2$  の式の値を求めなさい。

H30 市平均 52.8

-16

⑩

 ⑩

中1年・数学 第6回 ②文字の式(2)	組 名前	番号
------------------------	------	----

1 式  $3x - y + 2$  について次の問いに答えなさい。

(1) 項をすべていいなさい。

, ,

①

(2)  $x$  の係数と  $y$  の係数をいいなさい。

$x$ の係数	$y$ の係数
---------	---------

②

2 次の計算をしなさい。

(1)  $8x + 3x$

③

(2)  $(4x - 11) - (3x - 5)$

④

(3)  $-5x \times (-6)$

⑤

(4)  $6x \div \left(-\frac{2}{3}\right)$

⑥

(5)  $2(x - 3) + 3(4x + 2)$

⑦

3 次の数量の関係を等式に表しなさい。

1000円出して  $a$  円の切符をかうと、おつりは  $b$  円である。

⑧

4 次の数量の関係を不等式に表しなさい。

$x$  と  $y$  の積は8未満である。

⑨

5  $2x - 3$  にある式をたしたら、 $x - 1$  になった。ある式を求めなさい。

⑩

先生用  
↓

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

中1年・数学 第6回 ②文字の式(2)	組 名前	解答	番号
------------------------	------	----	----

1 式  $3x - y + 2$  について次の問いに答えなさい。

(1) 項をすべていいなさい。

H30 市平均 86.8

 $3x, -y, 2$  ①

(2)  $x$ の係数と $y$ の係数をいいなさい。

H30 市平均 82.3

$x$ の係数	3	$y$ の係数	-1
---------	---	---------	----

 ②

2 次の計算をしなさい。

(1)  $8x + 3x$

H30 市平均 94.9

 $11x$  ③

(2)  $(4x - 11) - (3x - 5)$

H30 市平均 59.6

 $x - 6$  ④

(3)  $-5x \times (-6)$

H30 市平均 89.2

 $30x$  ⑤

(4)  $6x \div \left(-\frac{2}{3}\right)$

H30 市平均 67.3

 $-9x$  ⑥

(5)  $2(x - 3) + 3(4x + 2)$

H30 市平均 69.8

 $14x$  ⑦

3 次の数量の関係を等式に表しなさい。

1000円出して $a$ 円の切符を買  
うと、おつりは $b$ 円である。

$a + b = 1000$ なども○

(例)  $1000 - a = b$

H30 市平均 92.5

 ⑧

4 次の数量の関係を不等式に表し  
なさい。

$x$ と $y$ の積は8未満である。

$xy < 8$

H30 市平均 59.9

 ⑨

5  $2x - 3$ にある式をたしたら、 $x - 1$ になった。ある式を求めなさい。

H30 市平均 44.4

 $-x + 2$  ⑩

先生用  
↓

 ①

 ②

 ③

 ④

 ⑤

 ⑥

 ⑦

 ⑧

 ⑨

 ⑩

中1年・数学 第7回 ③方程式	組 名前	番号
--------------------	------	----

1 下のア～ウの方程式の中から、解が3になるものを選び、記号で答えなさい。

ア  $x - 8 = 5$       イ  $4x = -12$       ウ  $x + 2 = 3x - 4$

 ①

先生用  
↓  
 ①

2 方程式  $5x + 8 = 23$  を次のように解いた。①から②に式を変形するときに使った等式の性質を、ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

$5x + 8 = 23$  …①

$5x = 23 - 8$  …②

$5x = 15$

$x = 3$

- ア 両辺に8をたしても等式は成り立つ  
 イ 両辺から8をひいても等式は成り立つ  
 ウ 両辺に8をかけても等式は成り立つ  
 エ 両辺を8でわっても等式は成り立つ

 ②

 ②

3 次の方程式を解きなさい。

(1)  $x + 7 = 15$

(2)  $-7x = 14$

(3)  $\frac{x}{4} = -3$

  $x =$  ③

  $x =$  ④

  $x =$  ⑤

 ③

 ④

(4)  $4x - 15 = 9$

(5)  $10 - 2x = 3x$

(6)  $7(x - 5) = 9x + 1$

  $x =$  ⑥

  $x =$  ⑦

  $x =$  ⑧

 ⑤

 ⑥

 ⑦

 ⑧

4 何人かの子どもに折り紙を配る。1人に5枚ずつ配ると20枚余り、1人に7枚ずつ配ると12枚たりなくなる。このとき、子どもの人数を  $x$  人として方程式を作った。正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア  $5x - 20 = 7x - 12$       イ  $5x + 20 = 7x + 12$       ウ  $5x - 20 = 7x + 12$

エ  $5x + 20 = 7x - 12$

 ⑨

 ⑨

5 次の比例式を解きなさい。

$5 : 2 = (x + 4) : 3$

  $x =$  ⑩

 ⑩

中1年・数学 第7回 ③方程式	組 名前	番号
--------------------	------	----

1 下のア～ウの方程式の中から、解が3になるものを選び、記号で答えなさい。

ア  $x - 8 = 5$       イ  $4x = -12$       ウ  $x + 2 = 3x - 4$

ウ

 ①

先生用  
↓  
 ①

2 方程式  $5x + 8 = 23$  を次のように解いた。①から④までに使った等式の性質を、ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

$5x + 8 = 23$  …①

$5x = 23 - 8$  …②

$5x = 15$

$x = 3$

- ア 両辺に8をたしても等式は成り立つ

イ 両辺から8をひいても等式は成り立つ

ウ 両辺に8をかけても等式は成り立つ

エ 両辺を8でわっても等式は成り立つ

H30 市平均 88.5

イ

 ②

 ②

3 次の方程式を解きなさい。

(1)  $x + 7 =$  H30 市平均 95.3 (2)  $-7x =$  H30 市平均 88.2 (3)  $\frac{x}{4} =$  H30 市平均 81.9

$x = 8$

 ③

$x = -2$

 ④

$x = -12$

 ⑤

 ③

 ④

 ⑤

(4)  $4x - 15 = 9$       (5)  $10 - 2x = 3x$       (6)  $7(x - 5) = 9x + 1$

H30 市平均 89.0

$x = 6$

 ⑥

H30 市平均 75.9

$x = 2$

 ⑦

H30 市平均 71.9

$x = -18$

 ⑧

 ⑥

 ⑦

 ⑧

4 何人かの子どもに折り紙を配る。1人に5枚ずつ配ると20枚余り、1人に7枚ずつ配ると12枚たりなくなる。このとき、子どもの人数を $x$ 人として方程式を作った。正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア  $5x - 20 = 7x - 12$       イ  $5x + 20 = 7x + 12$       ウ  $5x - 20 = 7x + 12$

エ  $5x + 20 = 7x - 12$

H30 市平均 83.2

エ

 ⑨

 ⑨

5 次の比例式を解きなさい。

$5 : 2 = (x + 4) : 3$

H30 市平均 62.0

$x = \frac{7}{2}$

 ⑩

 ⑩

中1年・数学 第8回 ④変化と対応	組 名前	番号
----------------------	------	----

1 「底辺が8 cm、高さがx cmの三角形の面積 $y\text{cm}^2$ 」について、次の問いに答えなさい。

(1)  $x, y$ の関係を式に表しなさい。

$y =$

①

先生用  
↓

①

(2)  $x$ の値に対する $y$ の値を求めて、次の表を完成させなさい。

$x$	1	2	3	4	5	6	...
$y$	4	8					...

②②

2 次の $x, y$ の関係について、にあてはまる数を答えなさい。  
 $y$ が $x$ に反比例するとき、 $x$ の値を2倍、3倍、...とすると、

$y$ の値は  倍,  倍 ③, ...となっていく。

③

3 次の $x, y$ の関係を式に表しなさい。

(1)  $y$ は $x$ に比例し、 $x=3$ のとき $y=15$ である。

$y =$

④④

(2)  $y$ は $x$ に反比例し、 $x=3$ のとき $y=15$ である。

$y =$

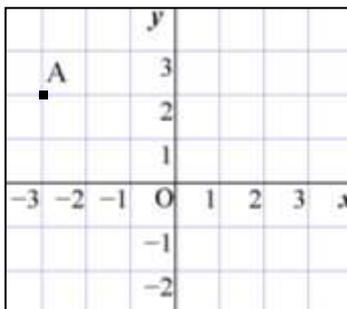
⑤⑤

4  $y$ は $x$ に反比例し、対応する $x, y$ の値が右の表のようになっているとき、 $x$ の値に対する $y$ の値を求めて、次の表を完成させなさい。

$x$	...	1	2	3	...
$y$	...	18	9		...

⑥⑥

5 右の図で点Aの座標を答えなさい。



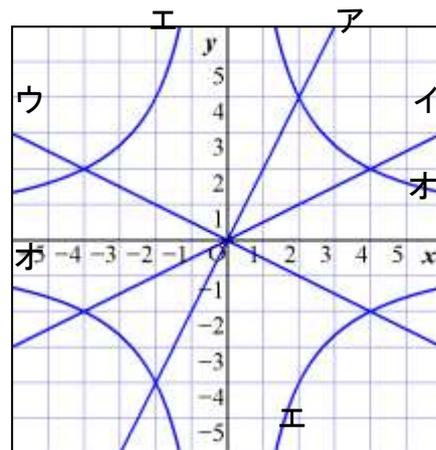
(     ,     )

⑦⑦

6 下の式のグラフを右図のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(1)  $y = \frac{1}{2}x$

(2)  $y = -\frac{8}{x}$

⑧⑨
⑧⑨

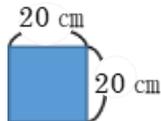
7 厚さが一定の厚紙から、下の図の2つの形を切り取った。図1の厚紙の重さが24g、図2の厚紙の重さが16gのとき、図1の厚紙の面積を求めなさい。

図1



24g

図2



16g

$\text{cm}^2$

⑩⑩

中1年・数学 第8回 ④変化と対応	組 名前 解答・採点基準	番号
----------------------	--------------	----

1 「底辺が8cm、高さがxcmの三角形の面積ycm<sup>2</sup>」について、次の問いに答えなさい。

(1) x, yの関係を式に表しなさい。

H30 市平均 64.7  $y = 4x$  ①

先生用  
↓  
 ①

(2) xの値に対するyの値を求めて、次の表を完成させなさい。

H30 市平均 97.6

x	1	2	3	4	5	6	...
y	4	8	12	16	20	24	...

②

②

2 次のx, yの関係について、にあてはまる数を答えなさい。  
yがxに反比例するとき、xの値を2倍、3倍、...とすると、

yの値は  $\frac{1}{2}$  倍,  $\frac{1}{3}$  倍, ... H30 市平均 71.7 ③

完答で○

③

3 次のx, yの関係を式に表しなさい。

(1) yはxに比例し、x=3のときy=15である。

H30 市平均 77.8

$y = 5x$  ④

④

(2) yはxに反比例し、x=3のときy=15である。

$y = \frac{45}{x}$  H30 市平均 55.4 ⑤

⑤

4 yはxに反比例し、対応するx, yの値が右の表のようになっているとき、xの値に対するyの値を求めて、次の表を完成させなさい。

x	...	1	2	3	...
y	...	18	9	6	...

⑥

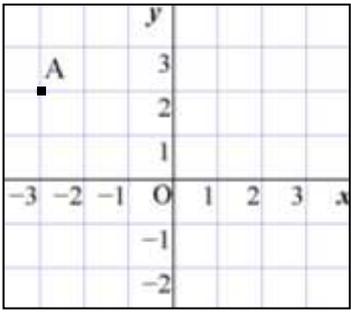
H30 市平均 88.9

⑥

5 右の図で点Aの座標を答えなさい。

H30 市平均 88.8

$(-3, 2)$  ⑦

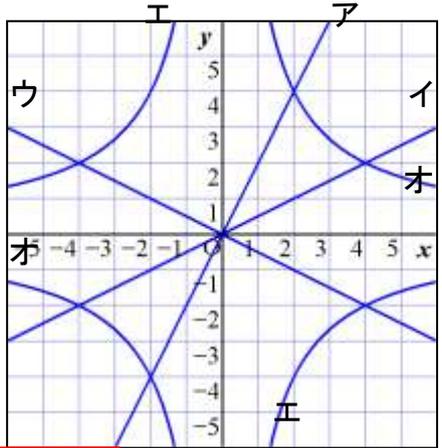


⑦

6 下の式のグラフを右図のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(1)  $y = \frac{1}{2}x$       (2)  $y = -\frac{8}{x}$

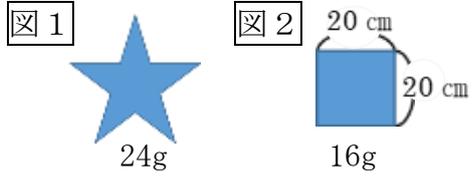
イ ⑧      エ ⑨



⑧

⑨

7 厚さが一定の紙を、下の図の2つの形に切り出した。図1の厚紙の重さが24g、図2の厚紙の重さが16gのとき、図1の厚紙の面積を求めなさい。



H30 市平均 61.4       $600 \text{ cm}^2$  ⑩

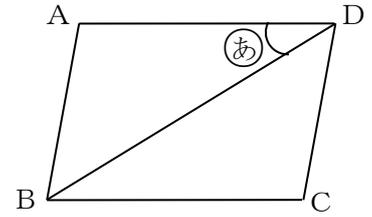
⑩

中1年・数学 第9回  
⑤平面図形

組 名前

番号

- 1 右の平行四辺形  $ABCD$  について、次の問いに答えなさい。  
(1) 辺  $AD$  と辺  $BC$  の位置の関係を表す記号を  $\square$  にかきなさい。



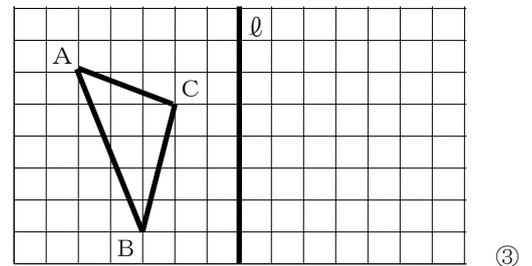
$AD$   $\square$   $BC$   
①

- (2) ㉞の角を記号を使って表しなさい。

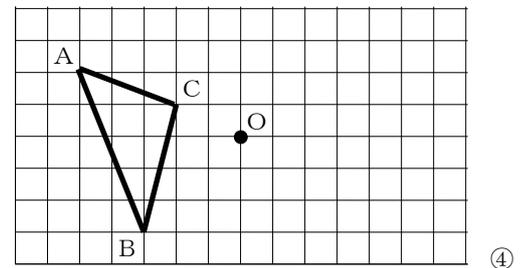


- 2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、 $\triangle ABC$  を、直線  $l$  を対称の軸として対称移動した図をかきなさい。



- (2) 右の図で、 $\triangle ABC$  を、点  $O$  を回転の中心として、 $180^\circ$  回転移動した図をかきなさい。



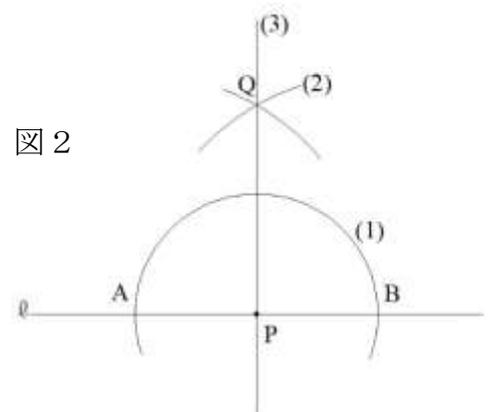
- 3 図1のように、直線  $l$  上の点  $P$  がある。点  $P$  を通る  $l$  の垂線は、図2のように(1)、(2)、(3)の順で作図することができる。このとき、(1)、(2)、(3)の作図の説明を下のア～ウの中から選びなさい。

図1



- ア 2点  $A$ 、 $B$  をそれぞれ中心として、等しい半径の円を交わるようにかき、その交点の1つを  $Q$  とする。  
イ 直線  $PQ$  をひく。  
ウ 点  $P$  を中心として円をかき、直線  $l$  との交点をそれぞれ  $A$ 、 $B$  とする。

図2



(1)

(2)

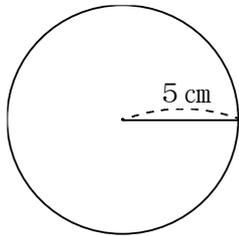
(3)

⑤

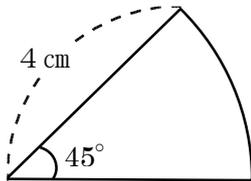
組 名前	番号
------	----

4 次の問いに答えなさい。

(1) 半径 5 cm の円の周の長さを求めなさい。

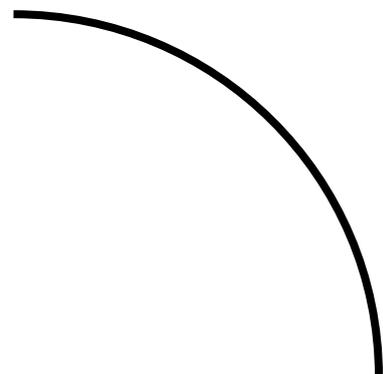



(2) 下のような半径 4 cm, 中心角  $45^\circ$  のおうぎ形の面積は, 半径 4 cm の円の面積の何分の 1 か答えなさい。




(3) (2) のおうぎ形の面積を求めなさい。

5 右の図は円の弧の一部です。下の文はこの円の中心を作図する手順を説明しています。空欄に当てはまる語を答えなさい。



円の中心を求めるには, 適当に弦を 2 本ひき, それぞれの弦の  を作図する。作図した 2 本の直線の  が円の中心となる。



先生用  
↓

 ①

 ②

 ③

 ④

 ⑤

 ⑥

 ⑦

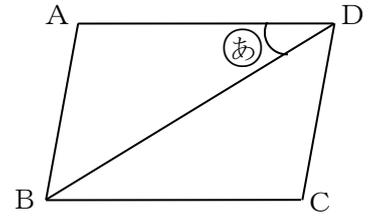
 ⑧

 ⑨

 ⑩

中1年・数学 第9回 ⑤平面図形	組 名前 解答・採点基準	番号
---------------------	--------------	----

- 1 右の平行四辺形 ABCD について、次の問いに答えなさい。  
 (1) 辺 AD と辺 BC の位置の関係を表す記号を□にかきなさい。



AD // BC  
①

H30 市平均 77.1

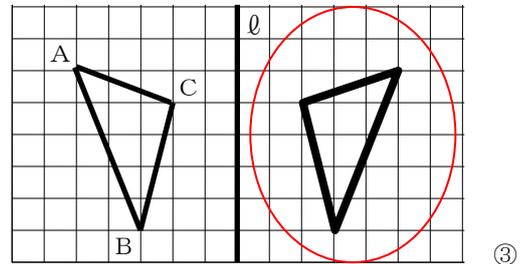
- (2) ㉞の角を記号を使って表しなさい。

∠BDA は○  
∠D は×

∠ADB

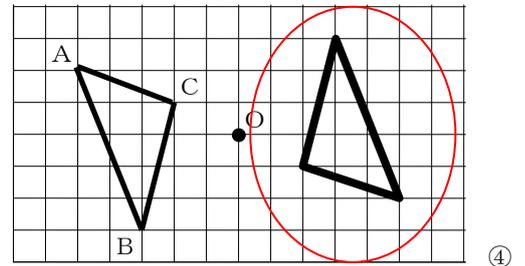
H30 市平均 70.7

- 2 次の問いに答えなさい。  
 (1) 右の図で、△ABC を、直線 ℓ を対称の軸として対称移動した図をかきなさい。



H30 市平均 94.0

- (2) 右の図で、△ABC を、点 O を回転の中心として、180° 回転移動した図をかきなさい。



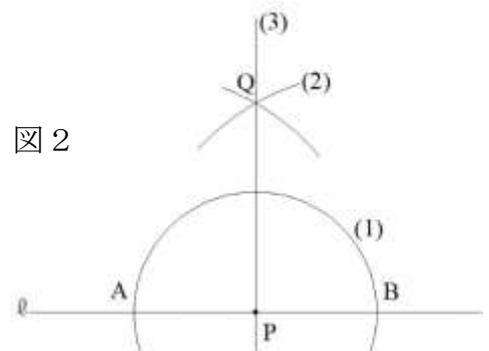
H30 市平均 78.7

- 3 図1のように、直線 ℓ 上の点 P がある。点 P を通る ℓ の垂線は、図2のように(1)、(2)、(3)の順で作図することができる。このとき、(1)、(2)、(3)の作図の説明を下のア～ウの中から選びなさい。

図1



図2



- ア 2点 A, B をそれぞれ中心として、等しい半径の円を交わるようにかき、その交点の1つを Q とする。  
 イ 直線 PQ をひく。  
 ウ 点 P を中心として円をかき、直線 ℓ との交点をそれぞれ A, B とする。

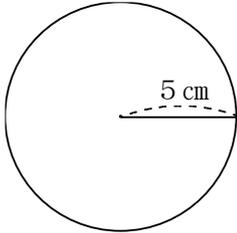
(1) ウ (2) ア (3) イ ⑤

H30 市平均 91.0

組 名前	解答・採点基準	番号
------	---------	----

4 次の問いに答えなさい。

(1) 半径 5 cm の円の周の長さを求めなさい。



H30 市平均 78.7

$10\pi$  cm

⑥

先生用

↓  
□ ①

□ ②

□ ③

□ ④

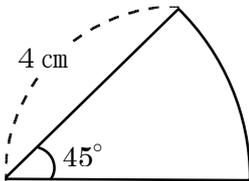
□ ⑤

□ ⑥

□ ⑦

□ ⑧

(2) 下のような半径 4 cm, 中心角  $45^\circ$  のおうぎ形の面積は, 半径 4 cm の円の面積の何分の 1 か答えなさい。



H30 市平均 82.6

8 分の 1

⑦

(3) (2) のおうぎ形の面積を求めなさい。

H30 市平均 69.8

$2\pi$  cm<sup>2</sup>

⑧

5 右の図は円の弧の一部です。下の文はこの円の中心を作図する手順を説明しています。空欄に当てはまる語を答えなさい。

円の中心を求めるには, 適当に弦を 2 本ひき, それぞれの弦の  を作図する。作図した 2 本の直線の  が円の中心となる。

H30 市平均 41.0

ア **垂直二等分線**

⑨

H30 市平均 55.5

イ **交点**

⑩

□ ⑨

□ ⑩